



バクバクの会 20周年記念集会イベント

“いのちを考える” part2

人工呼吸器をつけた子の親の会・バクバクの会は今年で発足20年を迎え、来年7月31日～8月1日に東京で20周年記念集会を開催します。

バクバクの会は、この20年間、人工呼吸器をつけていても、どんな障害があっても、「子どもたちの命と意思を大切に」という理念のもと、精一杯生き抜く子どもたちに学びながら活動してきました。

しかし、2003年3月、射水市民病院での呼吸器外し事件以来、難病や重度障害児者の治療の差し控えや打ち切りについて堂々と語られるようになり、尊厳死の法制化への動きも活発化し、生きることそのものが否定されかねない状況になってきました。そして、2009年7月には、臓器移植法が改定され、「脳死」を「人の死」として「本人の拒否がなければ家族の同意で0歳から臓器摘出できる」ことになり、ますます命の選別や命の切り捨てが進んでいくことが懸念されています。

このような厳しい社会情勢の中で行うバクバクの会20周年の東京集会では、「いのち」をテーマに考えていきます。これに先立ち各地でも、記念集会に向けて「いのち」を考えるイベントを開くことになりました。バクバクっ子たちの命や意思が尊重され、どんな「いのち」も大切にされるようになる社会を創るためにはどうしたらいいのか、ぜひみなさまも、わたしたちと一緒に考えていただければと思います。たくさんのお参加をお待ちしております。

日時：2010年3月7日（日）13:30～15:30（受付13:00～）

場所：国立オリンピック記念青少年総合研修センター センター棟409号
東京都渋谷区代々木神園町3-1（TEL03-3469-2525）

参加費：資料代200円 事前申込：不要（ただし会員の方はご連絡ください）

講師：中村暁美さん（「長期脳死—娘、有里と生きた1年9ヶ月」著者）

演題：「この子は生きている」

問合せ・申込先：東京支部幹事 深水光秀（TEL/FAX03-3725-0920）

E-mail：mm.fukami@gmail.com

20周年記念集会イベント “いのちを考える” 日程

- part3 3/22（月）13:30～16:00 場所：広島市東区地域福祉センター
講師：松原洋子さん（立命館大学大学院先端総合学術研究科教員）
- Part4 4/11（日）14:00～16:00 場所：名古屋国際センター 研修室2
講師：窪 誠さん（大阪産業大学教授・国際人権政策学）
- Part5 5/9（日）10:00～12:00 場所：尼崎総合文化センター 第2会議室
講師：武田 達城さん（浄土真宗本願寺派・千里寺住職）
- Part6 6月（未定） 場所：関東方面（未定） 講師：（未定）

【バクバクの会会員の方は2月20日までにE-mail or FAXでご連絡をお願いします】

3月7日イベント part2 に

参加

不参加

お名前

ご連絡先